

あすなろ第2 保育園



さくらだより



令和6年2月発行

寒さがまた一段と増す時期になりました。

真冬の寒さに負けず、元気いっぱいのさくら組のお友だちです。2月4日は立春、暦の上では春の始まりです。まだまだ、寒い日が続きますが、冬ならではの遊びや楽しみを見つけ、残り2か月、一日一日を大切に過ごしていきたいです。



年末年始のお休み明けの登園では、元気にお正月の挨拶から始まりました。「たこあげしたよ。」「おとし玉もらった♪」「ごちそう食べた！」とお休み中の出来事をたくさんお話してくれました。その後、早速お友だちと、お正月あそびを楽しむ姿も見られましたよ。11日には、とんどさんがあり、目の前で高く上がっていく炎、竹が焼ける音に釘付けのさくらさんでした。煙も浴び、焼けたお餅を食べ、みんなで今年一年の無事と健康を祈りました。

畑で収穫した大根でおでんを作ったり、カレー作りも楽しみました。お家の方でお料理のお手伝いをされているお友だちもおられ、包丁やピーラーを使ったことがあるといった声が聞かれましたよ。クッキングを楽しむだけではなく、慎重に切ったり怪我をしないよう気をつける姿が見られました。大根、じゃが芋、人参、玉ねぎ、お野菜それぞれの匂いや硬さを感じておられた様子でした。自分たちが収穫した大根を使っの『おでん』の味は、格別だったようで「おいしいね～」と笑顔でお友だちと顔を見合わせておられました。カレーも、おかわりに行列ができるほど大人気でした♪。

1月下旬には、節分に向けて、鬼のお面作りをしました。発表会で「泣いた赤鬼」を表現したさくらさんでしたので、今までよりも鬼に親しみを持ったようですが、来る節分会当日の反応は・・・また3月のお便り、インスタグラムでお伝えしますね。

給食当番や放送当番も始まり、前向きに取り組む子どもたちの姿はとても頼もしいです。給食当番では、こぼれないよう器に盛り付けしたり、お友だちに食べられる量を聞く姿も見られます。お昼寝も無くなり、座って遊ぶ時間を作ったり、戸外遊びで身体を動かしたり、担任だけではなく、他のクラスの先生たちとも関わりながら過ごしています。これからも、さくらさんから遊びのリクエストを聞いたりしながら楽しく過ごしていきたいと思っています。

今月の保育のわらい

- *自分たちで考えたり、友だちと協力し、見通しを持って生活をする。
- *就学への期待を持ち、活動を意欲的に取り組む。



お知らせとお願い

- ・今月のお弁当の日は、3日(土)、19日(月)です。お弁当の用意をお願いします。
- ・体操あそびは1月で終了となりました。
- ・土曜日保育を利用される際、お布団のご用意をお願いします。
- ・就学への期待も膨らんでおられます。身の回りのことは自分でする、活動で必要な物を自分で準備する、自分のかばんは自分で持つ、少しでも長い時間座ることに慣れる(45分間授業に向けて)など、ご家庭の方でも意識して頂き、お子さんの自信にも繋げていけるといいですね。お休みの日には、お子さんと一緒に、散歩がてら危険箇所を確認しながら、小学校までの道のりを歩く練習をしておかれるのもよいかもしれません。